

＜初開催＞脱炭素の取り組みの実例が学べる！ シンポジウム「中小企業の“攻め”の脱炭素経営」

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、今年2月に閣議決定した「地球温暖化対策計画」で新たな目標が掲げられるなど、大企業のみならず中小企業においても、脱炭素・温室効果ガス排出削減の取り組みの必要性が高まっています。

今般、日本商工会議所・東京商工会議所では、“攻め”の脱炭素経営の実例が学べるシンポジウムを開催いたします。第一部では環境政策の第一人者で、多くの政府審議会委員に就任されている高村教授による基調講演。第二部のパネルディスカッションでは、脱炭素の取り組みを「省エネによる大幅なコスト削減」、「生産性の向上や新たな販路の開拓」、「他社との差別化につなげる自社製品のPRに活用」など、自社の競争力を高めるチャンスとして、積極的に活用している企業3社が登場します。

脱炭素の第一歩として、是非ご参加ください。

第一部 基調講演



「中小企業のための“攻め”の脱炭素経営 ビジネスチャンスとしてのGX」 東京大学未来ビジョン研究センター教授 高村 ゆかり 氏

トランプ政権の再発足により脱炭素や気候変動対策に対する不安が高まる中、脱炭素をとりまく最新動向や、中小企業が義務としてではなく、ビジネス上の戦略的利点が極めて大きく、かつ実行可能であることを認識し、取り組むべき脱炭素経営について講演いただきます。

第二部 事例紹介&パネルディスカッション

脱炭素経営を実践する企業3社から、取り組みのきっかけやメリット、「Tosho攻めの脱炭素」事業の活用術など、脱炭素経営に関する実体験をお話いただきます（モデレーター：高村 ゆかり 氏）



パネリスト： 菊川工業（株）
宇津野 嘉彦 会長
（東京都墨田区／装飾金属
建材の設計・製造・施工）



（株）富士商會
中江 久人 社長
（東京都千代田区
保険代理業）



甲子化学工業（株）
南原 徹也 企画開発部 部長
（大阪府大阪市
プラスチック製造業）

開催日時 2025年7月30日（水）10:00～12:45

開催場所 東京商工会議所 渋谷ホール
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル5階

7月28日（月）
登録〆切

参加登録は
こちら

- 参加方法：会場参加、ライブ配信参加のいずれか（いずれも事前申し込みが必要）
- 定員：150名 ※会場参加先着順。ライブ配信に定員はございません。
- 参加費：無料

【会場参加者特典】 2025年度東商脱炭素“塾”へ優先申込可能！（東商会員限定）



日本商工会議所・東京商工会議所 産業政策第二部 環境・エネルギー担当
電話 03-3283-7836 メール sansei2@tokyo-cci.or.jp（受付時間10:00～17:00 土日祝日除く）

- 主催：日本商工会議所・東京商工会議所
- 後援：環境省、東京都、（公財）東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター、（一社）日本エレクトロヒートセンター

お問合せ先